

Q51. よく使われている薬の内服時の注意点を教えてください。

A.

※降圧剤

降圧剤は、透析導入前とは多少異なった服用方法となる場合があります。透析中は、血圧が下がりやすいため、透析日の朝は服用しないとか、血圧いくら以上の時のみ服用するとか、指示された服用方法をよく確認して服用する事が大切です。

また、ある種の降圧剤の中には、グレープフルーツジュースと一緒に服用すると作用が強くなるものがあります。(バイミカード、コニール、アダラート、ヘルラート等)一緒に飲まない様にしてください。特にバイミカードは相互作用が強いので、服用中は、グレープフルーツジュースは避けてください。

※炭酸カルシウム・レナジェル

リン低下剤としてよく使われています。服用に際しては、食直前、食事中や食後すぐに服用する方が、食べ物に含まれるリンを吸着する作用が強い事が知られており、より効果的です。

※糖尿病薬

インシュリンの分泌を促して血糖を下げるタイプの薬(アマリール、ラスチノン等)と糖の吸収を遅らせて食後の急激な血糖上昇を抑えるタイプの薬(ベイスン、グルコバイ)があります。ベイスン、グルコバイは薬の効果を高めるため、必ず食前の服用となっており、この薬を服用している時に低血糖の起こった場合は、砂糖ではなくブドウ糖を使用しなければなりません。

※ニトログリセリン、ニトロペン

これらは舌下錠と言われ一般の錠剤のように腸から成分を吸収させるのではなく、口の中の唾液で溶かして口腔粘膜から成分を吸収させる薬です。注射と同じように効き目が速く現れるのが特徴です。舌の下、あるいは頬と歯ぐきの間に入れて溶かし、効き目は普通1~2分後に現れ、約4分で最高になります。大切な事は口に含んだ錠剤を飲み込まないことです。飲んでしまうと効き目が10分の1位に落ちてしまいます。

※その他

ワーファリン服用中の人は、納豆は薬の作用を弱めますので食べないで下さい。

薬は用法・用量を守って正しく服用する事が基本です。薬の飲み合わせを防ぐため、他の医療機関で薬が出された場合は、必ず主治医にどんな薬であるかを伝えてください。

薬剤師